

# なごみ

総合老人福祉施設  
 ゆめぼけん 榛原  
 2019年【冬号】  
 Vol.25

<編集・発行>  
 社会福祉法人豊生会  
 ゆめぼけん榛原広報委員会  
 奈良県宇陀市榛原長峯200-1  
 TEL:0745-82-8111  
 R1.12月発行  
 タイトル題字は特養ご利用の  
 楠喜美子様に書いていただきました



## 秋の運動会

10月の交流会は、紅白の2チームに分かれて物送りゲームや玉入れ、その場でランニングリレーなど楽しく真剣に戦いました。勝ったチームと負けたチームにそれぞれ金メダルと銀メダルが授与され、満面の笑顔のメダリストたちでした。

## ケアハウスからのご報告

## ミニトマト菜園

今年5月から始めたミニトマトは植え付けが遅かったためか、なかなか実をつけてくれず、少々焦りだした頃に小さなかわいい黄色い花が点々と咲き始め「やっと花がついたね！」と喜び、緑色の実が膨らむと「今、5つ生ってるわ!」「いやいや、15個はできたで。」とご利用者様も観察に熱が入り収穫するときを待ち続けていました。8月10日に植え付けてから初めての収穫をめたく行うことが出来ました。一緒に収穫して下さったご利用者様に1個ずつ味見をしていただき、皮は少し硬いけど爽やかな酸味と甘みにご利用者様は一気にニコニコ顔になりました。その後、計3回収穫でき、合計84個の実が生りました。少しずつですがケアハウスのご利用者様の夕食に付け合せとして召し上がっていただきました。自分で育てたものを頂くことに、改めて大変なことだと実感しました。ご利用者様の適切なアドバイスとご協力のおかげで無事に収穫することができました。本当にありがとうございました。



自分たちで作った  
 プチトマトは最高!

## 藤の花

毎年ケアハウスから見える裏山の美しい藤の花は、自然に根を張り咲いています。花が咲き終わると大きな豆となり、さやが弾けて茶色いチョコレートの様な種が落ちているのを見たことがある方も多いと思います。ほとんど発芽することなく消えてしまうものですが、今年はケアハウスのお風呂場にある庭に1本だけ竹取物語の光輝く竹のように30cmほどに伸びた藤の枝が2枚の美しい葉を広げていました。掃除の時、下草として引き抜いていたのですが、とっても元気に育っていたのでケアハウスのご利用者様で植物に詳しい方に見ていただくと「これは鉢植えしたら、きっと花がつくから一度は植えてみてはどうか？」と教えていただいたので、気を良くした職員が鉢植えに植え直しをしたところ、2枚だった葉が3枚、4枚、5枚と増え、アドバイスして下さったご利用者様も水やりをこまめにしてくださり、しっかり成長しました。冬には葉が落ちてしまうようですが、来年はさらに成長するのを楽しみにしたいと思います。この鉢植えは、ケアハウスロビー窓際の棚に他の鉢植えと共に置いてありますので、ぜひご鑑賞ください。

## 榛原東小学校様質問・慰問

5月24日(金)に榛原東小学校のなかま学級の皆様が、施設見学に来て下さいました。ご利用者様が使用される特別浴室などを見学された後、地域交流スペースにて質疑応答を行いました。『どうしてゆめぼけん榛原は出来たのですか?』『や』このお仕事をしていて一番嬉しかったことはなんですか?』などの質問に対し、職員が詳しく説明すると、説明内容を真剣にメモされていました。



また、7月5日(金)には、榛原東小学校のなかま学級の皆様との交流会が行われました。『鶴の恩返し』や『花咲かじいさん』などの朗読劇、『茶色の小びん』などのリコーダー演奏、『げんこつ山』のたぬきさんなどの手遊び歌を発表してくださいました。なかま学級の皆さんの発表は、回を重ねるごとに、ご利用者様に伝わりやすい工夫をしてくださっています。その中でも特に今回の手遊び歌は、なかま学級の皆様から積極的にご利用者様の前に行

## ジュニアお話隊様 慰問

8月19日(月)、8月26日(月)にジュニアお話隊の皆様が慰問に来て下さいました。始めにご利用者様と一緒に準備運動を兼ねて指体操をして下さいました。その後は、「めだかの学校」や「アイアイ」などを歌と手話でして下さいました。ご利用者様は、ジュニアお話隊の皆様を見ながら真似をされたり、歌を歌っておられたりしていました。



また「大きなカブ」の劇では、ジュニアお話隊の皆様と一緒に「うんとこしょ!どっこいしょ!」と大きな掛け声をかけられました。最後に「貨物列車シユ

ってくださり、ご利用者様と楽しく手遊び歌をして下さいました。ご利用者様は交流会が終わられるまで、満面の笑顔でなかま学級のみなさんの発表を見たり、一緒に歌を歌ったり、体を動かしたりされておられました。



## 厚生労働大臣から 表彰されました



10月15日(火)に加藤クリニック・加藤久和院長が国民健康保険事業の発展に貢献されたご功績に対し、厚生労働大臣から表彰されました。この表彰は国民健康保険事業に対する功績が顕著であって、他の模範と認められる国民健康保険関係役員に対して行なわれます。



ツシュシユ」や「あんたがどこさ」をして下さり、ジュニアお話隊の皆様とジャンケンをしたり手遊びをしたりされて、ご利用者様は、とても笑顔で楽しんでおられました。



## 榛原スマイル子ども食堂

11月2日(土)当施設のデイフロアと地域交流スペースにて、榛原スマイル子ども食堂が実施されました。子ども食堂が行われ、たくさんの子供達が参加してくださり、当施設の理事長も参加しました。子供達は楽しくお話をしながら、カレーやサラダを美味しく食べておられました。「美味しいです!」や「お代わりください!」などのたくさんのお声があげられていました。食事の後は、合唱作曲家の弓削田健介さんによる「いのちと夢のコンサート」が行われました。子供達がよく知っている曲や合唱でよく歌われている曲、弓削田さんが作曲された、たくさんの方々の素晴らしい曲をお聞きさせて頂きました。施設のご利用者様や聞きに来られた方は、すごく楽しそうに聞いておられ、時には泣いていらっしやる方もおられました。



11月2日(土)当施設のデイフロアと地域交流スペースにて、榛原スマイル子ども食堂が実施されました。子ども食堂が行われ、たくさんの子供達が参加してくださり、当施設の理事長も参加しました。子供達は楽しくお話をしながら、カレーやサラダを美味しく食べておられました。「美味しいです!」や「お代わりください!」などのたくさんのお声があげられていました。食事の後は、合唱作曲家の弓削田健介さんによる「いのちと夢のコンサート」が行われました。子供達がよく知っている曲や合唱でよく歌われている曲、弓削田さんが作曲された、たくさんの方々の素晴らしい曲をお聞きさせて頂きました。施設のご利用者様や聞きに来られた方は、すごく楽しそうに聞いておられ、時には泣いていらっしやる方もおられました。



# 特養からのご報告

## 七夕

「家族が健康で過ごせますように」  
皆さんそれぞれ、色々な願い事を考えておられ、中には中々決まらず悩まれていた方もおられました。



## 花火大会

今年も恒例の花火大会を行いました。吹上花火を見たり、手持ち花火をしたり、「きれいなあ〜」と皆さん口を揃えて感想を言っておられました。皆さん、また来年も花火をしましょうね。



## ゆあほうむフェスティバル

9月7日(土)。ゆあほうむフェスティバルが開催されました。

今年は、職員の出し物の他、三重県から地域の町おこしとしてボランティア活動がされている「ちんどん屋」。最近では全国のちんどん屋が集まるイベントで賞を受賞されるなどの活躍。そして「琉球国祭り太鼓」からの演奏。「コーラスバンド演奏」では、メンバーにゆあほうむの職員が在籍している「さくらどろろっぶ」。若さあふれる美人バンドで非常に盛り上がりました。

しかし、ファイナルの花火の直前、雨がポツポツと…。花火大会は中止となりましたが、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。来年こそは、花火を見たいですね。



## 敬老の日

「敬老の日」は国民の祝日に関する法律によれば、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」という事を趣旨としているそうです。

敬老の日の始まりは、兵庫県多可郡野間谷村で、1947年(昭和22年)9月15日に村主催の「敬老会」を開催したのが、「敬老の日」の始まりであるとされています。

9月15日という日取りは、農閑期にあたり気候も良い、9月中旬という事で決められたそうです。「入居者の皆様、おめでとうございます。」



## デイリービスからのご報告

### 可愛らしい動物達大集合

デイのクラブ活動のひとつ「家庭科クラブ」でご利用者様達がとても可愛らしい作品を作って下さいました。

今回はたくさん動物達。約1ヶ月の期間をかけてオウムやフラミンゴ、ムササビにミークヤット、アライグマの果物を洗っている仕草の愛くるしい作品を作って下さいました。



最近では家庭科クラブに参加されるご利用者様が増えており、男性の方もしてみたいとおっしゃられ参加して下さいました。

色とりどり、様々な種類の動物達がゆあほうむ様原に来て下さる方達を笑顔にし、癒しの存在となって大変人気となりました。

最近では家庭科クラブに参加されるご利用者様が増えており、男性の方もしてみたいとおっしゃられ参加して下さいました。



いつもデイサービスで機能訓練の目的として作品を作って下さっている事が、今回このような社会参加の場につながり取り組めて大変良かったと感じております。

### 感謝の気持ちを込めて

8月。ゆあほうむ様原にとても元気で可愛らしいジュニアお話隊の皆様に来て頂き、ご利用者様の前でたくさんのお話を聞いて頂きました。

楽しく、いつもと違った時間を過ごせた事でご利用者様達にとって良い刺激となり、「とても良かった。可愛かった」と満面の笑みで子供達と過ごした時間の事を話して下さいました。



今回、楽しい発表をしに来て下さる子供達に感謝の気持ちとして、家庭科クラブにて作成した作品をプレゼントさせて頂きました。

子供達は作品の周りに集まり、色々な手に取られ、どれにしようか選ばれて、笑顔で喜んでいらっしゃる様子が見られました。

後日、ジュニアお話隊の皆様より感謝のお手紙をたくさん頂きました。作品を作ったご利用者様達に読んで頂き、作って良かったと皆様手紙を大変喜んでおられました。

いつもデイサービスで機能訓練の目的として作品を作って下さっている事が、今回このような社会参加の場につながり取り組めて大変良かったと感じております。

### 頑張りました

10月10日(木)。秋めいてきたこの日、デイの秋の運動会が執り行われました。

毎年、様々な競技に参加して頂いておりますが、今年は日常生活にも役立つという意味も兼ねて「ゴミの分別競争」を行いました。床に色んなゴミもどきを散らばってマジックハンドを使って拾い、それぞれどのゴミがどの種類にあてはまるか皆様で考え、相談して頂き、ゴミ箱に入れて頂きました。

ゴミの中にはお金(お札)も混ざっており、ゴミと間違えてゴミ箱に入れておられる方もいましたが、それ以外では綺麗に仕分けられ、皆様ベテラン主婦の一面を見せて頂きました。

その他に新聞紙の玉入れや御膳の早並べ等の競技にも挑戦して頂き、チーム事に協力をしながら取り組んで下さいました。

身近にある物を使用し、色んな動きを行う事で、日々の安全な日常生活を送る事につなげて頂けたらと思います。



### ご寄附いただきました

6月19日(水)、マダヤールご利用の島本武彦様よりいきいき百歳体操で使用するアンクル&リストウエイトバンドセットをご寄附いただきました。大事に使わせて頂きます。誠にありがとうございます。



11月14日(木)、津田求様よりさつまいもシルクスイート約22kg(2箱分)を頂戴しました。津田様は当施設開設より毎年続けてご寄附いただいています。頂いたさつまいもは甘煮やきんぴらなどにしてご利用者様と職員で頂きました。毎年、ご協力いただき誠にありがとうございます。



11月6日(水)に株式会社ケーエスケー様より車椅子を寄贈していただきました。ご利用者様に使っていたいただきます。



## 感謝

